



国際ロータリー 第 2660 地区
2024-25 年度のための

会員増強セミナー



2024年5月18日(土) 13:30~16:40

会場 大阪YMCA国際文化センター2階大ホール



国際ロータリー第 2660 地区 2024-25 年度のための地区会員増強セミナー プログラム

日時： 2024 年 5 月 18 日(土) 受付 13:00～ 会議 13:30 ～ 16:40
会場： 大阪 YMCA 国際文化センター 2 階 大ホール

司会：地区クラブ奉仕・拡大増強委員会副委員長 瀬戸口 哲夫

(敬称略)

開会点鐘 ガバナー 延原 健二

出席者紹介 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会副委員長 瀬戸口 哲夫

ガバナー挨拶 ガバナー 延原 健二

ガバナーエレクト挨拶及び趣旨説明 ガバナーエレクト 大橋 秀典

D (多様性) E (公平さ) I (インクルージョン)

国際ロータリーおよびロータリー財団合同 DEI 諮問委員会委員 直前ガバナー 宮里 唯子

「新しい増強活動について」 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長 樋口 武英

----- 10 分間休憩 -----

クラブ活動事例報告

① 「大学 RAC 活動について」 広島大学 RAC 直前代表 下野 紗羽

② 「少人数クラブの増強事例 I」 新大阪 RC 幹事 生尾 雅美

③ 「少人数クラブの増強事例 II」 茨木 RC 会員増強委員長 小阪 博史

④ 「地区内の衛星クラブの最新状況」

大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブ 議長 大代 剛士

顧問ご挨拶 パストガバナー 片山 勉

閉会点鐘 ガバナー 延原 健二

2024-25年度のための会員増強セミナー 出席者一覧 ①

(敬称略)

ガバナー	延原 健二	大阪大淀	広島大学RAC 直前会長	下野 紗羽	
パストガバナー	片山 勉	大阪東			
パストガバナー 第3地域ロータリー公共イメージ コーディネーター補佐	簡 仁一	茨木	次年度地区ラーニング委員	小高 得央	大阪東
直前ガバナー 国際ロータリー及びロータリー財団 合同DEI諮問委員会委員	宮里 唯子	茨木西	〃	伊藤 勝彦	大阪南
ガバナーエレクト	大橋 秀典	東大阪東	〃	高瀬 久美子	大阪城北
ガバナーノミニーマニシングネート	横田 孝久	東大阪			
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	長尾 依子	大阪そねざき	24-25 地区RAC委員会 委員長	北村 太作	大阪北梅田
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	上本 博	吹田	24-25 地区RAC委員会 副委員長	出口 孝良	大阪西
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	岡田 光司	寝屋川			
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	下條 泰利	大阪南	クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長	樋口 武英	大阪東
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	菊 康人	大阪ユニバーサルシティ	クラブ奉仕・拡大増強委員会 副委員長	堀田 遥介	大阪北梅田
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	片山 一步	大阪帝塚山	クラブ奉仕・拡大増強委員会 副委員長	福田 忠	大阪難波
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニーマニシングネート	藤間 好太郎	大阪水都	クラブ奉仕・拡大増強委員会 副委員長	瀬戸口 哲夫	大阪東
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニーマニシングネート 地区代表幹事	前田 要之助	大阪東淀ちゃやまち	クラブ奉仕・拡大増強委員会 副委員長	市村 優次	東大阪
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニーマニシングネート	田中 康正	八尾	クラブ奉仕・拡大増強委員会 副委員長	浜田 晋	大阪北
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニーマニシングネート	西出 省三	大阪心斎橋	クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員	川口 秀司	大阪東
次年度地区代表幹事	吉崎 広江	東大阪東	クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員	武島 秀吉	大阪御堂筋本町
次々年度地区代表幹事	森本 尚孝	大阪北	クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員	青山 総一郎	大阪南
次年度地区副代表幹事	古川 靖明	東大阪東	クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員	吉田 千里	大阪西南
次年度地区幹事	石田 肇	東大阪東	クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員	帆足嘉寿大	東大阪中央
次年度地区幹事	一由 麻里	東大阪東	クラブ奉仕・拡大増強委員会 次年度委員	大和田 雅江	大阪西
次年度地区幹事	吉川 宏	東大阪東	クラブ奉仕・拡大増強委員会 次年度委員	富廣 恒敏	大阪東
次年度地区幹事	西村 智子	東大阪東	クラブ奉仕・拡大増強委員会 次年度委員	河合 章成	大阪中央
次年度地区幹事	山村 忠弘	東大阪みどり	クラブ奉仕・拡大増強委員会 オブザーバー	加茂 次也	東大阪
次々年度地区幹事	戸清 宏	大阪北			

2024-25年度のための会員増強セミナー 出席者一覧 ②

(敬称略)

IM	クラブ名	会長エレクト(代理含)	増強担当(代理含)	IM	クラブ名	会長エレクト(代理含)	増強担当(代理含)
1組	池田	暮部 光昭	北林 寛崇	4組	東大阪	吉城 直孝	奥田 昌義
	池田くれは	沢田 武司			東大阪東	戸田 尊文	芳田 至弘
	箕面	庄司 修二	山根 ひとみ		東大阪西	出口 孝明	
	箕面千里中央				東大阪中央		岩崎 史郎
	大阪水都	船山 尊代	岡本 忠志		東大阪みどり		北井 孝彦
	大阪中央	永井 甫智子	河合 章成		大阪柏原	巽 教	植田 利弥
	大阪中央シニアス ローター衛星	大代 剛士(議長)			大阪御堂筋本町	丸尾 照二	横山 倫子
	大阪北梅田	西澤 達人	木村 千恵		大阪難波	松浦 孝尚	清水 一人
	大阪北	植田 昌克	北井 啓介		大阪ネクスト		
	大阪大淀	尼田 勝彦	眞部 尚英		大阪南	草島 葉子	津田 孝
	大阪そねざき	米倉 正裕	関 洋輔		八尾	長竹 浩	山本 勝彦
	大阪梅田	細川 恵吾	小川 泰彦		大阪堂島	笹田 淳	石津 茂貴
	大阪梅田東	田中 智晴	阪井 康修		大阪フレンド	深澤 一紀	
	豊中		米田 眞		大阪朋友	杉村 雅之	福田 忠博
	豊中千里	山口 哲男	熊澤 一郎		大阪西北	阿江 秀典	隅防 嘉之
	豊中南	西原 英樹	歳内 昭宏		大阪リバーサイド	南出 謙一	阪口 太
2組	茨木	西條 壽一	小阪 博史	5組	大阪船場	岡本 真太郎	岡野 秀章
	茨木東	松尾 泰博	川田 悦史				松村 和也
	茨木西	川尻 勝久	喜田 真太郎		大阪心斎橋		小笠原 宣男
	大阪東淀ちゃやまち	乾 泰一郎	西埜 伊宜		大阪西南	瓦谷 勝	海堀 哲也
	大阪淀川	山口 雅弘			大阪ユニバーサルシティ	中根 三恵子	小林 知義
	千里	山本 秀策			大阪アーバン	上村 佳津介	梅村 俊和
	千里メイプル	高尾 修	山本 友亮		大阪うつぼ	大川 治	
	摂津	和泉 慎也	尾崎 公宏		大阪西	林 邦彦	山本 一誠
	新大阪	久富 義郎	生尾 雅美		大阪	岡橋 克純	
	吹田	岡本 幸治	西形 方良		大阪イブニング		長谷川 孝夫
	吹田江坂				大阪平野	中村 仁一	溝川 由英
	吹田西	紙谷 幸弘	瓜生 晴彦		大阪城南	石濱 宏章	三宅 善太郎
	高槻	内本 繁	西田 直弘		大阪中之島	戸田 佳孝	嶽下 勇治
	高槻東	松田 成	浜田 篤介		大阪咲洲	永井 英太郎	上田 彰
	高槻西	片山 直	西井 忠義		大阪東南	川上 知紀	松井 研次
	3組	大東	空門 満也		田川 和見	大阪天満橋	
大東中央		清水 順市	吉村 悦子	大阪天王寺	水取 孝司	中瀬 渉	
枚方			大西 規由		東 光宏	清原 一伸	
門真		大倉 基文	濱中 早苗	大阪帝塚山		矢木 崇善	
交野		佐々木 啓益	森 光雄				
香里園		吉村 賢二					
くずは		源本 将人	坂楨 俊哉				
守口		石谷 隆子	佃 啓史				
守口イブニング		長野 良雄	柳本 幹男				
寝屋川		近藤 利則	水井 清				
大阪東		領木 誠一	水山 武博				
大阪城東		中山 浩志					
大阪城北		松嶋 健二	青木 義明				
大阪鶴見		吉羽 潤司	津野 友邦				

地区関係出席者数	42名
クラブ出席者数	134名
合計	176名

ロータリアンの行動規範

全会員（ロータリアンおよびローターアクター）には以下のことが求められる：

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）の行動規範」を遵守することが含まれる。
3. ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

(2023年4月理事会会合、決定114号)

クラブ活性化セミナー2024



水野RI理事エレクトのライド抜粋

日本の現状と課題の共有

- 固定化した例会運営（例会の在り方、時間や食事などの再検討）
- 単年度制の弊害
- 若い世代の取り込みと低い女性会員比率

入会する理由や会員を継続する理由は何でしょう？

1. 地元社会での奉仕活動への参加
2. 社会的または職業的なつながり
3. 個人の成長と学習の機会

～特にローターアクターや若い世代は奉仕活動への参加意欲が高い

退会理由は？

1. クラブの環境・文化
2. 入会前のクラブへの期待との相違

*ローターアクターなど若い世代は時間や経済的負担が理由も多い

2016年規定審議会

柔軟性の導入

- 例会と出席に柔軟性を認める
- 会員身分に柔軟性を認める

2019年規定審議会

柔軟性の推進

- クラブの職業分類の制限を停止
- メークアップ期間が年度内に拡大
- ローターアクトクラブのRI加盟

4つのテスト、5つの中核的価値観に立ったクラブ会員とクラブ運営
～ロータリーでは会員すべてが老若男女を問わず平等である



2024-25 年度のための会員増強セミナー 資料

ガバナーエレクト 大橋 秀典

1. RI 会長テーマなど

RI 会長:ステファニー A.アーチック

RI 会長テーマ「THE MAGIC OF ROTARY: ロータリーのマジック」

2. RI ビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

3. ロータリー行動計画

- ・より大きなインパクトをもたらす (IMPACT)
- ・参加者の基盤を広げる (REACH)
- ・参加者の積極的なかかわりを促す (ENGAGE)
- ・適応力を高める (ADAPT)

4. RI と TRF の年次目標

■優先事項 1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調し、ポリオのない世界のための計画を立てる。
2. ロータリー財団への寄付全額を増やし、2025 年までに 20 億 2,500 万ドルの恒久基金を築く。
3. クラブ、地区、国際レベルで、地域社会の顕微鏡およびプロジェクトとプログラムの測定を奨励する。

■優先事項 2「参加者の基盤を広げる」の目標

4. クラブとロータリーファミリーの多様性、公平さ、インクルージョンを育むための活動を推進する。
5. 既存の関係を強化し、ロータリーの行動計画に沿った新たなパートナーシップを築く。
6. 革新的なクラブと新しい参加経路を確立し、発展させる。
7. 地元と海外の地域社会におけるロータリーと会員のインパクトに対する認識と理解を高める。

■優先事項 3「参加者の積極的なかかわりを促す」の目標

8. 会員のニーズに応え、会員維持率を高めるためにクラブを支える会員参加のためのツールを充実させる。
9. 参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力とつながりを強化する。
10. 職業上のつながりを育み、リーダーシップスキルを養うためにロータリーを通じて提供される機会を紹介する。

■優先事項 4「適応力を高める」の目標

11. より大きな協力で運営効率を促進するための革新的なアプローチを試行することにより、地域の適応力を支える。
12. ロータリーのリーダーシップとガバナンスにおいて、多様性、公平さ、インクルージョンを支援する。

5. 地区ビジョンと地区中期 3 ヶ年計画

2022-23年度より有効

私たちロータリアンと“ローターアクター”は；

- ◆ 持続可能な良い変化を生むために、多様性を重んじ、あらゆる側面で公平さを促進し、異なる考えや価値観をもつ人々による貢献を大切に、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を実現します。
- ◆ RI テーマを理解し、地域の特性にあった活動を通じて、それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。
- ◆ ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、世界および地域社会で良い変化を生み出します。
- ◆ 世界の未来を担う青少年の活動を支援し、若きリーダーの育成に努めます。

*2019年規定審議会は国際ロータリーの組織規定を改正し、ローターアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブになりました。

地区中期3ヶ年目標 (2022-23~2024-25)

1. より大きなインパクトをもたらす

- ポリオ根絶のために「アドボカシー活動とファンドレイジングを推進します。
- 地域調査に基づいた、持続可能でインパクトをもたらす奉仕を強化します。

2. 参加者の基盤を広げる

- メディア、ソーシャルメディアや地域社会で、クラブと地区のインパクトを紹介し、公共イメージ向上を推進します。
- あらゆる背景を持つ人、人生のさまざまな段階にある人のためにロータリーへの新しい経路を開き、多様な人々の参加を促し、その貢献を尊重します。

3. 参加者の積極的なかかわりを促す

- 全クラブが将来のビジョンや中期計画を策定するよう推奨します。
- さらに多くの会員が惹きつけられる新しいプログラムや行事、学びの機会を創出します。
- クラブが毎年ロータリー賞の受賞を目指すことを推奨します。

4. 適応力を高める

- 変わりゆく世界で国際的な発言力を高め、新しい機会を追求し、ロータリアンやローターアクターが地域で、国際社会で活躍するためのより多くの道をつくっていきます。
- 社会により良く奉仕するために、新しい人たちにオープンになり、テクノロジー、社会の変化に迅速かつ恐れずに適応していきます。

*アドボカシー活動とは一人ひとりがポリオについて理解をし、解決のためにできることを政府や社会に訴えていくことです。

6. 地区年次目標

2024-25 年度 地区の年次目標

■優先事項 1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

- ・世界ポリオデイにおいて、ロータリーファミリーが一体となり、ポリオ根絶とローターアクトクラブの自立をめざすイベントを実施し、発信します
- ・すべてのクラブによる財団補助金(地区補助金・グローバル補助金)活動を推進します(※特に能登半島地震への復旧・復興支援、平和の推進)
- ・財団寄付目標(年次基金寄付 \$ 150、ポリオプラス基金寄付 \$ 50、恒久基金寄付 \$ 30)を達成し、衛星クラブ等からの寄付を増進します
- ・ローターアクトクラブはクラブまたは個人からの財団寄付合計 \$ 100 を達成します
- ・ニーズに合う奉仕がインパクトの大きな成果につながる事を確認します

■優先事項 2「参加者の基盤を広げる」の目標

- ・多様なクラブを広めます
- ・クラブが自身の文化を大切にしつつ、変化に挑戦できるよう支援します

■優先事項 3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

- ・あらゆる行事を学びの機会とし、会員の参加促進をめざします
- ・DEI へのコミットメント、特にインクルージョンを強化します
- ・米山記念奨学会を支援します(ロータリアンは寄付目標 30,000 円)
- ・全クラブのクラブ優秀賞(旧ロータリー賞)受賞をめざします。

■優先項目 4「適応力を高める」の目標

- ・四つのテストで物事を考え、適応力を高めます
- ・地区チームの DEI を進めます
- ・すべてのクラブ会員が My Rotary に登録し、活用できるよう推進します

7. 地区年次目標の中の優先事項2について

B.「参加者の基盤を広げる」の目標について

① 少人数クラブへの支援について

地区内には、2024 年 2 月時点で 20 名以下のクラブが 13 あります。うち 3 クラブは 15 名以下です。

それぞれクラブの個性を大切に活動をされていると思いますが、クラブの維持を考えた時、会員ひとりにかかる負担が大きなクラブに比べて重くなっていると思います。

教育支援や貧しい人への支援など、ある特定分野の活動に特化したクラブや、現在のクラブの例会タイミングや会費の選択肢としての衛星クラブなど、自クラブの会員の満足度や居心地の良さに寄り添いつつ新しいことにチャレンジしてみる時期が来ているのではないのでしょうか。

<マイロータリーへのクラブ目標入力のお願い>

今後はマイ・ロータリーのクラブセントラルへの目標入力が、RI が設定する 3 年計画の基礎になります。クラブの目標設定について、ぜひとも理事会で話し合い、会長自ら登録してください。そして、その目標を達成する努力を行い、年度末には是非実績を入力してください。RI の 3 年計画については、『ジャパンロータリーポータルサイト』に内容が掲載されています。情報が日々更新されているため、現時点では参考程度にご覧ください。



ジャパンロータリーポータルサイト
<https://www.japanrotary.club/home>

地区内のクラブそれぞれで、是非マジックをおこしましょう！



新しい増強活動について

2024年5月18日

2024-25年度

RI第2660地区クラブ奉仕・拡大増強委員長

樋口武英（大阪東RC）

はじめに

昨年に引きつづき地区奉仕・拡大増強委員長を務めます、大阪東ロータリークラブの樋口武英です。どうぞよろしくお願い致します。

RI研修リーダーの宮里直前ガバナーよりDEIをベースにした切り口でお話しいただき、大変参考になりました。ありがとうございました。

昨年度は「会員の少ないクラブの活性化」について私の考えるビジネスモデル「群れの経営」をベースにお話させていただきました。

今年度は会員増強について新しい視点から二点お話しさせていただきます。

なお発表時間の関係でご紹介ができませんが、4月20日地区研修・協議会にてお話された服部陽子パストガバナーの抜粋と四宮孝郎パストガバナーのファシリテーション方式による議論の資料を添付していますので参考にして下さい。

よろしくお願いいたします。

今年度の活動方針について

昨年度は「会員の少ないクラブの活性化」について私の考えるビジネスモデル「群れの経営」をベースにお話させていただきました。2024-25年度は次の二つの視点から会員増強活動を提言させていただきます。

- ① 会員増強の新しい視点は大学に有り
- ② 小クラブ活性化の提言

3

活動方針 提言(1)

会員増強の新しい視点は
大学に有り

4

会員増強の新しい視点は大学に有り

1. 革新的な考えでクラブ創設を考える

延原ガバナーのお話「革新的クラブ」について触れておられますので、新しい仕組みをつくるという観点から、大学のサークル活動に目をつけて考えてみました。

2. なぜ大学のRACに目をつけたか

なぜ大学のRACに注目したかですが、昨年7月に神戸ポートピアホテルで開催された第3地域戦略計画セミナーに参加したときに、本日事例発表していただきます広島大学RAC代表下野様の話を聞き感じるところがあり調べた結果です。

5

会員増強の新しい視点は大学に有り

大学生は毎年必ず入ってきます。一般的に学生は卒業してからも学校を通じての帰属意識が強く、多くの人は一生涯つながりを持っています。この点に目を向けますと、大学のサークル活動としての積極的なRAC設立は新しい視点での対応と考えます。

一方、学生にとってはロータリアンとの出会いは就職活動にも大変プラスになります。

また卒業してからも同じ大学同士のつながりは強く、将来的に同一大学の卒業生で構成するロータリークラブの設立を視野に入れますと、会員増強の観点から大きな仕組み作りになると考えます。

6

会員増強の新しい視点は大学に有り

3. 日本の大学の状況

ところで、大学は日本に793校あり、このうち首都圏に3割、関西圏に2割が集中しています(資料①)。学生数で見ますと約293万人です。RI第2660地区は全国有数の大学密集地であり、40(全国比5%)の大学と20.2万人(全国比7%)の学生が集まっています。

見方をかえればRI第2660地区は毎年約5万人の学生が入学し、卒業していくということになります。このように毎年入学してくる学生をベースに大学内RACに勧誘することは、コンスタントな会員増強になります。

現在2660地区RACは関西大学と大阪学院大学の2クラブだけです。また同一大学卒業生によるRCは有りません。

👉 関西大学RACは吹田江坂RCの提唱で2009年12月に当地区で初めての大学RACとして誕生しました。大阪学院大学RACは大学創立60周年の2023年6月に大阪南RC提唱のもとに誕生しました。

7

会員増強の新しい視点は大学に有り

4. ポイントは

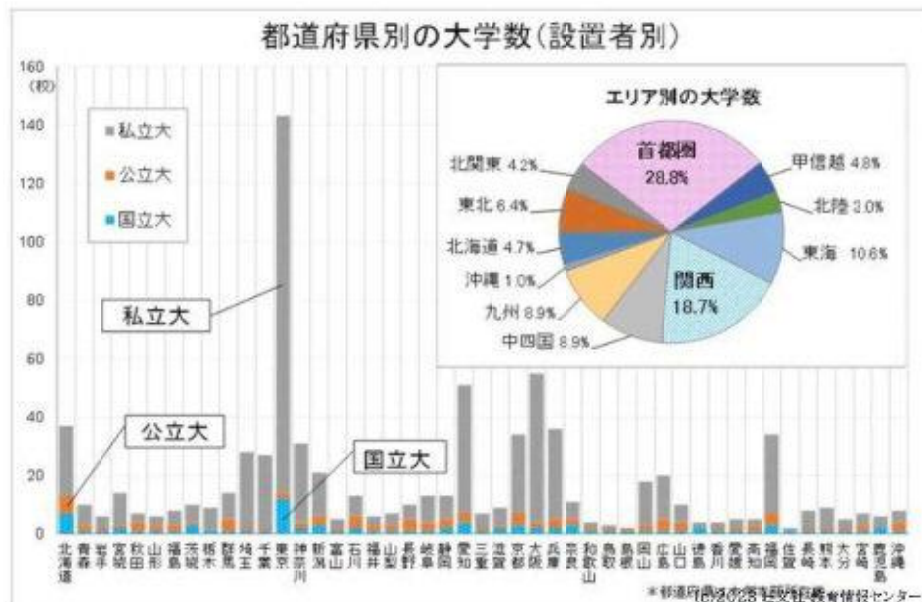
1. 特別な勧誘活動をすることなく新しい会員候補者が定期的に入ってくる。
2. 同じ大学卒と言うだけで将来にわたり大きなつながりが続く。
3. 学生にとって、社会的に成功したロータリアンとの接点を持つことは就職活動に大きなメリットがある。
4. **問題は継続した資金援助です。**
5. 将来的に一つの大学の卒業生だけのロータリークラブを作ることができれば、継続した会員増強システムが構築できる。
6. 発想を変えて、先に同一大学卒業生のロータリアンが新たにRCを作り、活動してから、大学内RACを作る方法も考えられます。
7. 同一大学卒業生が集まったRC設立をすることにより、スポンサークラブになることで、ひとつの仕組みが出来ます。一つのサイクルができれば、会員増強や資金負担の問題もスマートに解決します。

8

日本の大学数と関西の学生数(2023年度)

日本の大学数は793校。首都圏に3割、関西に2割が集中。

学生数は約293万人



9

RI第2660地区大学数と学生数(2021年度)

吹田市	5	46,417
高槻市	2	6,855
守口市	1	2,540
枚方市	3	17,131
茨木市	4	18,542
八尾市	1	3,584
寝屋川市	2	9,581
大東市	2	8,901
箕面市	1	3,843
摂津市	1	1,682
東大阪市	4	32,529
柏原市	2	6,396
四条躰市		2,290
合計	40	201,927
男女構成		男 60.3%
		女 39.7%

大学には次に示すようないくつかのボランティアサークルがあり、大学側としても支援センターを開いています。参考のため例示します。

大学のボランティアサークル
大阪府の大学ボランティアセンター 関西大学 ボランティアセンター https://www.kansai-u.ac.jp/volunteer/
大阪教育大学 ボランティアデスク https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/volunteer/volunteerdesk/
関西学院大学 ボランティア活動支援センター https://www.kwansei.ac.jp/c_volunteer
桃山学院大学 ボランティア活動支援室 https://www.andrew.ac.jp/volunteer/
大阪キリスト教短期大学 きりたんセンター https://www.occ.ac.jp/campus_life/volunteer-2/
大阪府立大学 ボランティア・市民活動センターV-station https://volunteer.ao.osakafu-u.ac.jp/
大阪市立大学 ボランティアセンター https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/education/after_school/volunteer/volunteer_member

活動方針 提言(2)

会員数の少ないクラブの活性化

会員数が少ないクラブの活性化

2660地区には50名以下のクラブが59クラブあり、全体の77%を占めています。30名以下に絞りますと33クラブあります。

2024-25年度当委員会としては少人数クラブの増強や活性化のお手伝いができたらと考えています。

そこで、今年度の事例報告は厳しい環境の中増強に成功された2つの少人数クラブに発表をお願いしましたのでぜひ参考にして下さい。

13

会員数が少ないクラブの活性化

いずれのクラブも設立時には思いや大きな目標があって誕生しました。しかしながら年を経て、とりまく環境の変化、高齢化、会員数の減少による組織の衰退等の諸問題が目前に迫ってきています。

解決策のひとつとして昨年度は、私のビジネスモデル「群れの経営」の考え方を提言させていただきました。

この考え方をヒントにすれば、クラブ独自の歴史や文化を保ちつつ、他のクラブと力をあわせることで、より地域に根ざした活動を活力を持って続けることができるのではないかと考えます。

14

群れについて



会員数が少ないクラブの活性化

クラブ同士が力をあわせてできる事を考えてみますと

例えば

1. 合同例会を開催する
2. 共同で会員増強をする
3. 各委員会活動を分担する
4. イベントや勉強会を合同で開催する
5. 例会場や事務局を共同で利用する
6. 週報や機関誌を合同で発行する
7. クラブ同好会活動を共同して行う

少人数クラブでもできることは

発想を変えてみては、いかがでしょうか

- 少人数クラブでできることに絞って考えるのも一つの選択肢ではないでしょうか。
- あるクラブは一年に一度スキー大会だけの活動メインに活動しているクラブもあります。
- またあるクラブでは地域のボランティア活動に特化しているところもあります。

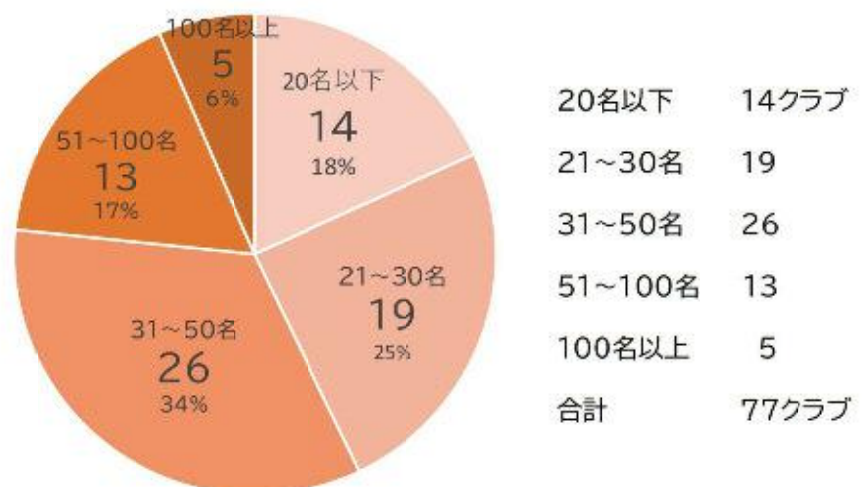
これこそ**多様性**ではないでしょうか。

17

資料⑤

クラブ会員数の分析(2023.2)

会員数毎のクラブ数



• 20名以下 • 21~30名 • 31~50名 • 51~100名 • 100名以上

18

20人以下のクラブ

		24/3末
IM第1組	箕面千里中央RC	12 (2)
IM第2組	大阪東淀ちゃやまちRC	17 (1)
	大阪淀川RC	18 (0)
	千里	19 (4)
	千里メイプルRC	19 (0)
IM第3組	高槻西RC	19 (1)
	門真	18 (2)
	香里園RC	15 (0)
	守口イブニング	18 (1)
IM第4組	東大阪西	20 (0)
	東大阪中央RC	16 (1)
	東大阪みどりRC	17 (0)
IM第6組	大阪イブニングRC	13 (0)
	大阪咲洲RC	19 (0)

※()は7月以降の累積退会者数です

50名以下のクラブで
本年度会員増強に成功しているクラブ(3名以上)

		24/3末(増員数)
IM1組	大阪北梅田RC	52名 (3)
IM2組	茨木RC	30名 (3)
IM2組	新大阪RC	33名 (3)
IM5組	大阪堂島RC	45名 (5)

新しい革袋と古い革袋
多様性でクラブ活性化へ
多世代型のクラブを目指す

21

新しい革袋と古い革袋
多様性でクラブ活性化へ 多世代型のクラブを目指す

最後になりますが、東京広尾ロータリクラブ服部陽子パストガバナーが研修会で述べられた「ロータリーの多様性」を推し進め、多様な世代がひとつの仲間につどい、奥行きと深さを持ったロータリー組織をめざさなければなりません。

この場合忘れてならないのは、変えてはならないものとして

1. ロータリーの目的
2. 「四つのテスト」
3. ロータリーの中核的価値観

を新しい革袋に古い革袋からうけつがなければなりません。

このことをしっかりと堅持し、勇気をもってすすみましょう。

多様性でクラブ活性化へ

① 多世代型のクラブを目指す

多世代で構成される組織の魅力

- ・多様な世代がひとつの仲間に。
- ・楽しさ、奥行きのある深さをもった組織



20代

30代

40代

50代

60代

70代

80代

90代

全員参加で オーケストラのようなクラブ作り

ロータリークラブに傍観者はいません。

それぞれ、自分の得意な楽器を持ってください。

そして、会長の指揮に合わせて素晴らしいハーモニーを創りましょう！



変えてはならないもの ロータリーの目的



ロータリーの目的は奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。
具体的には次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において日々、奉仕の理念を実践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

25

変えてはならないもの 「四つのテスト」



言行はこれに照らしてから

- ・**真実かどうか**
Is it the TRUTH ?
- ・**みんなに公平か**
Is it FAIR to all concerned ?
- ・**好意と友情を深めるか**
Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ・**みんなのためになるかどうか**
Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

26

変えてはならないもの

ロータリーの中核的価値観 CORE VALUE

・奉仕	SERVICE
・親睦	FELLOWSHIP
・多様性	DIVERSITY
・高潔性	INTEGRITY
・リーダーシップ	LEADERSHIP

参考(3) 4/20 四宮孝郎パストガバナーお話より

【現状】

- ・世界のロータリーの会員数は約140万人で推移している(ロータリーアクターを含む)
- ・毎年約15万人の入会者があるが、同じく15万人の退会者がいる
- ・入会1年未満での退会者は約10%
- ・3年未満での退会者は約48%

【課題】

- ・ロータリーの魅力が減少
- ・特に例会の魅力が減少していることにより出席率も低下
- ・クラブ内での友人ができない

【改善点】

- ・新会員に対する研修の充実
- ・メンター制度の導入
- ・同好会等を通じた交流
- ・例会の運営の見直し

これまでの活動と
 5周年記念事業のご紹介

2024.5.18

大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブ

- ・ 設立 2019年6月22日
- ・ スポンサークラブ 大阪中央ロータリークラブ
- ・ 例会日 毎月第2・4木曜日
- ・ 例会場 ホテルグランヴィア大阪 21階
- ・ 会員数 12名



創立記念式典@リッツカールトン

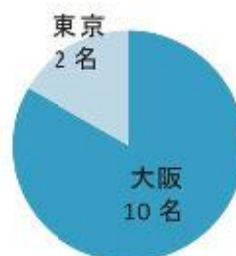
[会員DATE]



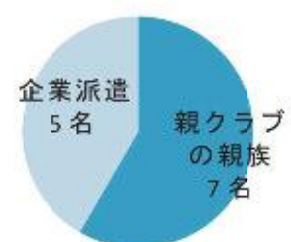
男女比



年齢



居住地



入会のきっかけ

創立当初の活動



2019年 7/25 天神祭りごみゼロ大作戦に参加

会員の初めての協業として、奉仕活動の体験を一刻も早く実現したく、急遽参加。
平日の夜中にも関わらず3名が参加しました。

2019年 12/1 EXPOお祭り広場リサイクルフェア

活動資金確保の目的でフリーマーケットに参加し、
衣服・中古CDの販売を行いました。
約8万円の活動資金の増強ができました。



3

防犯活動 ～ ランニングパトロール

防犯ボランティア活動として、大阪府警が取り組んでいる、
ランニングをしながら防犯の視点を持ってパトロールを行う
ランニングパトロールを大阪府警の職員と共に定期的に行っています。



関西テレビが取材に来ました



第1回 2019年 11/28



第2回 2023年 11/2



第3回 2024年 5/13

4

子ども食堂への奉仕活動



子ども食堂への有田焼強化磁器支援

「地域づくりの拠点として、豊かな食卓の提供」をテーマに、備品支援・食育の両面で、有田焼を通じた子ども食堂への奉仕を企画。

支援を必要としている子どもが安心して集えるインフラとして子ども食堂を地域に根付かせるため、

有田焼強化磁器の規格外製品を無償提供を行いました。

有田
ロータリークラブ ×

大阪中央
ロータリークラブ ×

大阪中央ミレニアルズ
ロータリー衛星クラブ

子ども食堂への奉仕活動

■有田焼強化磁器 奉仕先の選定



2020/1/19.20

子ども食堂講演会

社会活動家 湯浅誠氏の講演会
「子どもの居場所活動の未来について」
に参加

大阪市ボランティア 市民活動センター (OCVAC)



社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
地域こども支援ネットワーク事業

大阪市内24区の
こども食堂150団体と連携



子ども食堂
3団体を選定

子ども食堂への奉仕活動

2021年11/2 みんなのIBASVOプロジェクト
いっしょにごはん会



2021年11/7 にしよ子ども食堂「なもなも」



2021年11/6 山之内子ども食堂



子ども食堂への奉仕活動



2021年 12月～ SNSによる子ども居場所活動広報支援

子ども食堂のPRを目的に、Instagramのアカウントを開設。
思い出を絵に書いてもらい、子どもたちの作品を投稿。



オリジナル缶バッジをプレゼント



2023年 3/12

映画「いただきますみそをつくる子どもたち」
自主上映会



大阪ガスハグミュージアム

2023-24年度 ミレニアルズテーマ

Make the Community for the Children

私たちミレニアルズは、働き盛りや子育て世代の若いメンバーが多く在籍しており、
創設より奉仕活動をする事に重きを置いて活動していく中で、子ども食堂への支援活動や子供たちの食育関連事業などを通して、子どもたちを支援することを中心に奉仕をするようになりました。



その活動の集大成として...

子どもたちに多くの経験と感動を持てる機会や、地域や社会とかがわる事の素晴らしさを知ってもらいイベントを企画しています。子どもたちだけでなく、親子で参加できるようなイベントで、共に笑顔になってもらうことを目的とします。

体験

地域
社会

感動

お祭り

笑顔

5周年記念イベント



こどもにこにこプレイスOSAKA in 北御堂

- ・日程 2024年 6/23(日)
- ・場所 北御堂 (本願寺津村別院)



5周年記念イベント



こどもたちが縁日やワークショップで楽しみながら、日本の文化や様々な職業に触れることができる、学べる・楽しめる体験イベントを企画



日本の伝統を学ぶ
もちつき体験



日本の伝統を学ぶ
親子お米クイズ大会



ワークショップ
錫を使った
箸置き作り



ワークショップ
一級建築士が教える
工作イベント



職業体験
エステティシャン体験
・ハンドトリートメント



職業体験
ネイリスト体験
・ネイル&ヘアアレンジ



縁日 職業体験

焼きそば・ポテト・唐揚げ・かき氷・射的・スーパーボールすくい

地区衛星クラブ例会訪問



2023年 9/20
大阪西南ステラロータリー衛星クラブ 例会訪問



2023年 9/26
東大阪東フューチャーロータリー衛星クラブ 例会訪問



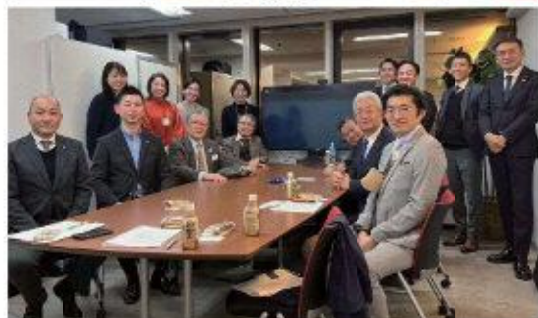
2023年 10/3
大阪南なみはやロータリー衛星クラブ 例会訪問



2023年 11/21
大阪梅田コネクトロータリー衛星クラブ 例会訪問

衛星クラブ合同例会

2024年 1/11
第1回 衛星クラブ合同例会 | 懇親会



2024年 3/28
第2回 衛星クラブ合同例会 (全5クラブ参加)

・日程 2024年 6/23(日) ・場所 北御堂 津村ホール



周年を迎えるにあたり、これまでの活動を振り返る記念式典を企画

◎ **ただの式典ではおもしろくない ... !**

何か、衛星クラブとしてのPRの場にできないか??

地区の衛星クラブが一堂に集まり、各衛星クラブのPRの場となるイベントを企画。
どのクラブも設立してから歴史も浅いので...今までの活動内容や、これからの活動方針みたいなものを紹介していただき、
衛星クラブって自由で、面白そうで、なんか新しいものが生まれてきそう...と思ってもらえるようなイベントを!

内容

- 地区衛星クラブによる、
パネルディスカッション（座談会）

目的

- 衛星クラブのPR
・本クラブとは違う新しい価値観 ・多様性のある自由な運営方針
- 地区衛星クラブ間の連携強化
地区内の交流の始まりに

パネルディスカッション

「知っていますか？衛星クラブ（仮）」

どのクラブも設立してから歴史も長い衛星クラブの存在をもっと知っていただくために、座談会形式でテーマごとに意見の発表を行います。これまでの活動内容やこれからの活動方針など、衛星クラブを定義づけるものではなく、それぞれのクラブ独自の多様なあり方を知っていただく機会になればと思います。

- ・ファシリテーター：
大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブ幹事 川上 智子
- ・パネラー：各衛星クラブより1名（計5名予定）



イメージ



5周年記念事業 概要

日程	2024年 6/23(日)
場所	北御堂（本願寺津村別院） 大阪市中央区本町4-1-3 Osaka Metro 御堂筋線「本町」駅下車スグ
内容	[第1部] 5周年記念イベント 10:00～ 屋外スペース [第2部] 5周年記念式典 14:00～15:30 約1.5時間 北御堂 津村ホール

